

ヤドカリの飼い方を教えて

海水にすむヤドカリの場合

ホンヤドカリなど海水にすむヤドカリの場合、砂をしいた水そうにヤドカリのかくれ家になる石をおき、海水を入れます。採集時に海水をもち帰っていなければ、人工海水を使います。水そうの底に水をこしとる装置をつけると、海水が長もちします。海水は真水とちがい、水草が育ちません。日光に当てると、くさりやすくなります。

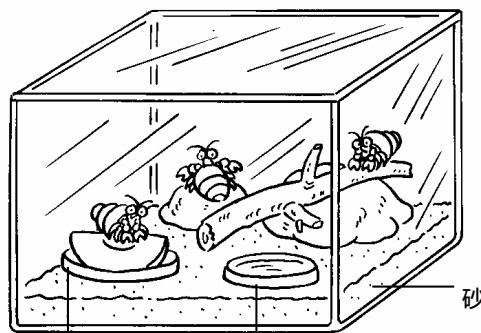
えさは魚の切り身、にぼしなどを、食べるだけあたえます。食べ残しは、すぐ取り出してください。

オカヤドカリの場合

ペットショップには、オカヤドカリという陸にすむヤドカリが売られています。暖かい南の島にすむ種類で、寒さには弱いのですが、簡単に飼えます。

水そうに砂を3センチメートルほどしきつめ、石や小枝でかくれ家を作ります。海水は、浅い皿に入れておくだけで十分です。えさは果物、野菜、ごはんつぶ、パン、煮干しなど何でも食べます。（監修・杉浦 宏）

オカヤドカリの飼育



えさを入れた皿

水を入れた皿

